

7.27 [木曜日]

竹パウダーコンポストで生ごみの削減・放置竹林の解消に！

NPO法人竹林再生会議（阿南市）の長池奉成代表理事を講師に、竹パウダーコンポスト使い方講座を開催したところ、43人の参加がありました。

講座では、微生物が生ごみを分解する仕組みについての講義と、竹パウダーをコンテナでコンポストにする方法についての実演が行われました。

参加者からは、熱心な質問も飛び交い「堆肥として使うのが楽しみ」「環境や費用のためにも、燃やすことはできるだけ減らしたい」「自然のものを使うことは今の時代必要」といった感想がありました。

今回は、竹パウダーコンポストの実証実験という形でしたが、生ごみの削減だけではなく、放置竹林の解消にもつなげていけるよう引き続き検証します。

ご参加のみなさま、誠にありがとうございました。



7.31 [月曜日]・8.1 [火曜日]・8.3 [木曜日]

「わくわく絵画教室」と「わくわく書道教室」を開催！

本村では夏休み期間中に、子どもたちの想像力を高め豊かな人間性を育むことを目的として、青少年育成佐那河内村民会議による夏休み短期講座を実施しています。

今年は「わくわく絵画教室」を7月31日(月)と8月1日(火)に、「わくわく書道教室」を8月3日(木)に開催しました。

「わくわく絵画教室」では、講師として桑原幸代さんをお招きしました。子どもたちは図鑑の植物や部屋の窓から見える植物を描いたり、自分が海や山の中にいるかのように想像して描いたりしました。また、「わくわく書道教室」では、講師 山本景琴さんのお手本を見ながら集中して書いていました。講師の先生のアドバイスを受け、とても素敵な絵画・書道の作品を持ち帰ることができました。ご参加いただきありがとうございました。



8.5 [土曜日]

阿波学会総合学術調査結団式

令和5年度・6年度に村内で阿波学会が実施する総合学術調査の結団式が行われ、阿波学会関係者や一般参加者など計49人が参加しました。阿波学会平井松午会長、阿波学会露口悦之理事長、岩城福治村長からのあいさつの後、各班から調査内容の説明がありました。最後に本村の石尾和仁学芸監が「佐那河内村の歴史余話－資料紹介を兼ねて－」と題して記念講演を行い、さまざまな資料を元にした村の歴史についての話や、村民のみなさまから提供いただいた資料や写真などの紹介をしました。

この2年間、調査班が村内各地で多岐にわたる調査を行いますので、ご理解・ご協力いただけますようお願いいたします。

9月24日(日)10時～12時は、村役場村民ホールで学術講演会を開催します。徳島県立博物館長 長谷川賢二さんを講師として「中世の佐那河内村 勧善寺大般若経が語る地域史」と題しご講演いただきますので、ぜひご参加ください。



▲平井松午会長のあいさつ



▲石尾和仁学芸監の記念講演